

NEWS 幼児二人が亡くなった火災で！ - 西日本防災システム

2014 07 04

2011年に旭川市の道営住宅で幼児2人が亡くなった火災で、旭川中央署は、幼児の母親(34)を**重過失致死**と**重過失失火**の容疑で旭川地検に書類送検したようです。火災は、幼児がライターで遊んでいて、ゴミ類に引火したと判明しているそうです。母親は火災に至る危険性があったにもかかわらず注意義務を怠ったと判断したようです。

送検容疑は12月31日午前9時ごろ、長男(4歳)と次男(2歳)の2人だけを室内に残してタクシーでパチンコに行き、午後2時すぎに帰宅したところ、室内に煙が充満し、2人が倒れているのを発見しましたが、いずれも一酸化炭素中毒で死亡させたとするものです。

同署によりますと、室内は日常的にゴミが散乱していて、ライターが2人の手の届く範囲に放置されており、ライターで遊ぶことがよくあったようです。母親は当時3人暮らし。現在は体調不良で病院に入院中だそうです。

幼い命はもう戻ってきません。



西日本防災システム

NI SHI NI HON BO HSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

